

活力、足りてる？

4種のはつらつ成分を
まとめて摂れる！

こんな方に！

- はつらつと過ごしたい
- がんばりが利かない
- 若々しくありたい

黒酢黒にんにく卵黄+しょうが

国産玄米100%使用の黒酢使用

国産「黒にんにく卵黄末」使用



1袋
60粒
入り

1日2粒目安

※写真はイメージです。

1日に必要な
ビタミンをたった
2粒で補える！

ビタミン、摂れてる？

こんな方に！

- 食生活が偏りがち
- 野菜不足が気になる
- 手軽に栄養を摂りたい

マルチビタミン&ミネラル

お薬との飲み合わせを考慮し、
ビタミンK不使用

食物アレルギー特定原材料
28品目不使用



1袋
60粒
入り

1日2粒目安

※写真はイメージです。

オンラインショップは
こちらから



G.C.

No.39



Gymnastics Communication 2024-2025



PLAY, POWDER.

重ねるたび、
磨いたような肌へ。



Chacott COMPLEXION CREATOR
チャコット コンプレクシオンクリエイター
¥2,750 (税込)

Life is a Show. Chacott 75th
チャコット株式会社 芝浦オフィス
〒108-8439 港区海岸3-9-32 オンワードベイパークビル3F TEL.03-6858-0527 FAX.03-6858-0528

SASAKI

RHYTHMIC GYMNASTICS



Official F.I.G. Partner
F.I.G. (国際体操連盟) オフィシャルパートナー
全国高等学校体育連盟体操専門部推薦

株式会社 **ササキスポーツ** www.sasaki-sports.co.jp
〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-15-3 Tel.03-3410-3391 Fax.03-3410-3498

〔直営店〕 **PAS à PAS HARAJUKU SASAKI** 定休日：木曜日(祝日営業)
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 1-19-11 Tel.03-3423-4739 Fax.03-3423-4623

ササキスポーツ オンラインショップ
www.sasaki-sports-onlineshop.jp
ササキオンラインショップ

G.C.

No.39 CONTENTS

Gymnastics Communication 2024-2025



ごあいさつ Greetings 2

2024年度 事業報告 Business Report for 2024-2025 Gymnastics for All 3

報告 2024 日本体操祭 & Japan Challenge (コンテスト) Report : 2024 Japan Gymnastics Festival & Japan Challenge 4

報告 2024 - 2025 各地の体操祭 Reports : Gymnastics for All Festivals around Japan 8

(公財) 日本体操協会公認 体操プログラム「The Taiso (ザ・タイソウ)」 The Taiso 14



海外の Gymnastics for All 情報 Information : Overseas Gymnastics for All 16

- アジア体操連盟主催 第6回 アジア体操祭 AGU The 6th Asian Gymnaestrada
- 国際体操連盟 第85回総会 FIG 85th Congress Meeting
- 国際体操連盟 役員就任・引継ぎ式 FIG Transfer of Power
- アメリカにおけるGymnastics for All フェスティバル Gymnastics for All Festival / Minneapolis, USA
- FIGファンデーション・コース FIG Foundation Course / Bhaktapur, Nepal
- アジア体操連盟 第23回総会 AGU 23rd Congress Meeting / Shanghai, China
- キルギスタンにおける Gymnastics for All 講習会 Gymnastics for All Workshop / Bishkek, Kyrgyz Republic
- 第1回インドネシア ジムナストラダ The 1st Indonesia Gymnaestrada / Jakarta, Indonesia
- 釜山における Gymnastics for All フェスティバル Gymnastics for All Festival / Busan, Korea
- ゴールデンエイジ・ジム・フェスティバル Golden Age Gym Festival / Burgas, Bulgaria
- フィジーにおける The Taiso の取り組み The Taiso Project in Fiji / Nadi, Fiji



予告 ● ドイツ国際体操祭 2025 International German Turnfest 2025
予告 ● スイス体操祭 Swiss Gymnastics Festival
予告 ● ワールド・ジム・フォー・ライフ・チャレンジ 2025 World Gym for Life Challenge 2025



予告 ● 第1回アジア・ジム・フォー・ライフ・チャレンジ The 1st Asian Gym for Life Challenge
予告 ● 世界体操祭 2027 World Gymnaestrada 2027



報告 2024年度 Gymnastics for All指導員養成講習会 Report : Instructor Licence Course for Gymnastics for All 22

報告 2024年度 器械運動・体づくり運動講習会 Report : Workshops of Apparatus Gymnastics and Gymnastics for All 22

報告 2024年度 高齢者体操指導員資格養成講習 Report : Instructor Licence Course of Gymnastics for the elderly 23

報告 2024 パリ・オリンピックおよび世界選手権 Olympic Games Paris 2024 and World Championship 24

日本体操祭の出場資格について / 海外における体操祭の出場資格について Qualification for participation in the Japan Gymnastics Festival / Qualification for participation in the International Gymnastics Festival 25

2025年度 日本体操祭及びJapan Challengeの参加と登録の手続きについて Registration procedure for participation in the Japan Gymnastics Festival and Japan Challenge 26

事業計画 Business Plan for 2025-2026 Gymnastics for All 28



● 会長あいさつ



公益財団法人 日本体操協会 会長
JAPAN GYMNASTICS ASSOCIATION
President of JGA

藤田 直志
FUJITA Tadashi

未来に繋ぐ、体操の力

毎日のように報道で伝えられる戦争や災害のニュース、さまざまな課題に向き合いながら私たちは日々生活しています。こうした時代にスポーツによって人々は感動し、生きることへの希望を忘れません。

昨年、パリで開催された第33回オリンピック競技大会における体操競技男子日本代表の歴史的な活躍は世界中の人々に大きな感動を与えてくれました。日々の地道な努力、決して諦めない強い意志、そしてチームワークの大切さ、多くの学びを私たちに教えてくれました。体操ファミリーは、それぞれの競技で、昨年大きく飛躍しました。エアロビックは、イタリア・ベサロで開催された世界選手権で女子シングル、ミックスペアで金メダルを、男子シングルで銀メダルを獲得しました。男子新体操は、2024年度より国民スポーツ大会での正式種目に復活し、佐賀大会にて大きく躍動し今後の普及を目指しております。Gymnastics for All は9月にモンゴル・ウランバートルでアジア体操祭が開催され盛大に実施されました。12月15日に開催された日本体操祭では国際体操連盟のメンバーも来日され積極的にコメントをいただきました。

10月25日にドーハにて国際体操連盟の総会が開催され、渡辺守成会長が三選されると同時に伊藤由美子さんがGymnastics for All委員会のメンバーに選出されました。今後も日本体操協会は国際体操連盟と連携して体操の普及、発展に積極的に活動していきます。また、同総会では、FIGのパーパスが承認されました。

「To be an inspiring movement promoting sport for everyone, for life」
(すべての人のライフタイムを通じて、スポーツの力が感動的な時間を提供する(仮訳))

2025年度も体操ファミリーの皆さんと共に体操の力が世界の明るい未来に繋がることを信じて活動していくことを願っております。

● 委員長あいさつ



Gymnastics for All 委員会 委員長
President of Gymnastics for All Committee

伊藤 由美子
ITO Yumiko

スポーツ庁では現在、それぞれのライフステージにおいて最高の能力が発揮できる状態(ライフパフォーマンスの向上)を目指し、目的を持った運動・スポーツを実施できるよう、さまざまな取組を推進しています。体操の場合、「実施の簡易性(いつでも・どこでも・誰もが手軽に実施できる)」や「運動の可変性(目的に応じて運動を変化・発展させることができる)」などの特性を持ち合わせているため、その意義や価値、魅力について大いに発信できるのではないのでしょうか。

さて昨年は、アジア体操祭がウランバートルで開催され、日本からは4チーム・104名が参加しました。演技発表はもとより、現地の文化に触れ、参加各国の皆さんと交流を図る機会となりました。一方、日本体操祭ではコンテスト部門を併催し、65チーム・1,763名が会場に集いました。さらに、各種指導員養成講習会には多数お申込をいただき、受講者の皆様は各所においてご活躍されていることと存じます。

2024年12月末日をもちまして、荒木達雄氏が国際体操連盟の役員を勇退されました。20年間に渡りご功績は言うまでもなく、これまでのご功勞に敬意を表し心より感謝申し上げます。また、わたくし自身は今後、国際体操連盟Gymnastics for All委員会(2025-2028)の委員として携わる運びとなりました。同委員会のメンバーらとともに体操の普及発展に貢献できるよう尽力いたします。

結びに、日本体操協会Gymnastics for All委員会は2025年度、これまで以上に士気をあげて各種事業に取り組みます。今後とも変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

月	日	事業内容	場所
4	1 (月)	高齢者体操指導員資格養成講習	オンライン
5	1 (水)	Gymnastics Communication (G.C. No.38) 発行	-
5	18 (土)	令和6年度 県民総合スポーツ大会兼第37回埼玉県一般体操演技発表会	上尾運動公園体育館
6	1 (土)	高齢者体操指導員資格養成講習	オンライン
6	2 (日)	器械運動・体づくり運動講習会	日本体育大学 世田谷キャンパス
8	25 (日)	2024日本体操祭 & Japan Challenge 参加団体代表者会議	日本体育大学 世田谷キャンパス
9	1 (日)	高齢者体操指導員資格養成講習	オンライン
台風のため中止		第18回 福井県一般体操フェスティバル	鯖江市総合体育館
9	13 (金) - 15 (日)	第6回 アジア体操祭	ウランバートル (モンゴル)
9	28 (土)・29 (日)	(公財) 日本体操協会公認 Gymnastics for All 指導員養成講習会	日本体育大学 世田谷キャンパス
9	28 (土)	みえスポーツフェスティバル2024健康体操大会 兼 第36回 三重体操祭	津市久居体育館
9	28 (土)	第21回 くまもと体操フェスティバル2024	熊本県立総合体育館
10	6 (日)	器械運動・体づくり運動講習会	日本体育大学 世田谷キャンパス
10	12 (土)	第15回 上越体操祭	上越市柿崎総合体育館(かきざきドーム)
10	14 (月・祝)	第20回 福岡県体操祭	福岡市総合体育館(照葉積水アリーナ)メインアリーナ
10	14 (月・祝)	第8回 かがわ体操祭2024	高松市総合体育館
10	14 (月・祝)	2024体操フェスティバル in ほっかいどう	北翔大学第一体育館
10	19 (土)	令和6年度 県民総合スポーツ大会(一般体操の部)	上尾運動公園体育館
10	20 (日)	第31回 体操フェスティバル2024NARA	ジェイテクトアリーナ奈良
11	10 (日)	第12回 Gym Sports Festa 2024 (相模原市体操祭)	相模原ギオンアリーナ
11	10 (日)	第33回 体操フェスティバルかわさき2024	とどろきアリーナ
11	17 (日)	第14回 静岡県体操祭 一般体操の部	草薙総合運動場体育館このはなアリーナ
11	17 (日)	第18回 おおさか体操祭2024兼府民スポーツ・レクリエーションフェスティバル	J:COM末広体育館
11	24 (日)	体操フェスティバル ヨコハマ2024	横浜武道館 アリーナ
11	30 (土)	第32回 2024かごしま体操フェスティバル	鹿児島県総合体育センター体育館
12	1 (日)	高齢者体操指導員資格養成講習	オンライン
12	1 (日)	第2回 わかやま県体操祭 2024	和歌山ビックウェーブ
12	8 (日)	第20回 佐賀県ときめき体操フェスティバル	諸富文化体育館
12	14 (土)	第17回 京都体操祭-GYMSBEAT'24- 兼 第26回 かめおか体操祭	亀岡運動公園大体育館
12	15 (日)	2024日本体操祭 & Japan Challenge (コンテスト)	国立代々木競技場 第一体育館
12	22 (日)	第19回 みやざき体操祭	宮崎県体育館
12	22 (日)	第17回 とくしま体操祭	小松島市立体育館
1	25 (土)	第30回 つくば体操フェスティバル	つくばカピオ アリーナ
2	22 (土)	第10回 沖縄体操祭～ダンス・スポーツちゃんぶる～	沖縄県総合運動公園体育館
2	22 (土)	ひろしまFUN ² フェスタ2024	広島市中区スポーツセンター
2	24 (月・祝)	晴れの国 おかやま体操祭2024	ジップアリーナ岡山
3	8 (土)	2024まちだ体操祭	町田市立総合体育館メインアリーナ
3	9 (日)	第13回 やまぐち体操フェスティバル (2024年度 一般体操祭)	維新百年記念公園 大晃アリーナ アリーナ
3	20 (木・祝) - 21 (金)	(公財) 日本体操協会公認 Gymnastics for All 指導員養成講習会	名城大学 八事キャンパス
3	22 (土)	2024年度 Gymnastics for All 登録団体代表者会議	日本体育大学 世田谷キャンパス
3	22 (土)	第19回 一般体操フェスティバル in 鳥取	鳥取県立米子産業体育館
3	22 (土)	第55回 健康のための体操発表会	ドルフィンズアリーナ (愛知県体育館)



2024年12月15日(日)、国立代々木競技場第一体育館において「2024日本体操祭&Japan Challenge(コンテスト)」を開催しました。

日本体操祭部門では45チームが演技を披露されました。一方、コンテスト部門には、20チームがエントリーし、評価員(4名)とフィードバック(2名)はFIG(国際体操連盟)Gymnastics for All委員会のメンバーに担当していただきました。コンテスト部門の結果は、金賞が6チーム、銀賞が7チーム、銅賞が7チームであり、「新潟大学リズム体操部」が最優秀賞を獲得しました。

当日は、Hong Kong Superstar Louisa Gym(香港)による元気溢れる演技や、小林よしひささんによる『The Taiso』の時間も企画しました。

事業名	2024日本体操祭&Japan Challenge(コンテスト)
日程	2024年12月15日(日)
場所	国立代々木競技場 第一体育館
参加者数	[Japan Challenge部門] 20チーム [日本体操祭部門] 45チーム 【合計】65チーム 1,763名
海外ゲスト	① 国際体操連盟 Gymnastics for All 委員会 ② Hong Kong Superstar Louisa Gym / 香港 ③ 小林よしひささん / 2005年~2019年 NHK「おかあさんといっしょ」出演、タレント
協賛	チャコット(株)、(株)ササキスポーツ (株)カメラワーク、オリエンタルパイオ(株)

The JGA Japan Gymnastics Festival and Japan Challenge was held on Sunday 15 December 2024 at the Yoyogi 1st Gymnasium (Tokyo).

Today's guests were as follows:

- ▶ FIG Gymnastics for All Committee
- ▶ Hong Kong Superstar Louisa Gym (Hong Kong)
- ▶ Yoshihisa Kobayashi / TV personality

コンテスト部門の結果

- 最優秀賞：新潟大学リズム体操部
- 金賞：T.G.S (Takako Gymnastics Square)、D.D.D 倶楽部Ⅱ、お〜んど・ボーイズ、Nani Kai RG、新潟大学リズム体操部、東京ジュニア新体操クラブ



2024 Japan Challenge (コンテスト) 部門



J1 Étoile 野村 ちえみ



J2 T.G.S (Takako Gymnastics Square) 菅野 多賀子



J3 Just wanna dance! 福岡 れい子



J4 PLANET 新体操クラブ 三浦 まこと



J5 健康体操教室ハローフレンズイノア 伊藤 敦子



J6 AMINASTIC 森 麻美



J7 ちょっとトキメキ★ピーポー 寺澤 ゆかり



J8 さいたま新体操クラブプラチナ 伊澤 久美・藤野 さくら



J9 CAC こじか体操クラブ 呉林 真理子



J10 Hong Kong Superstar Louisa Gym CHIU Hei Lo Louisa



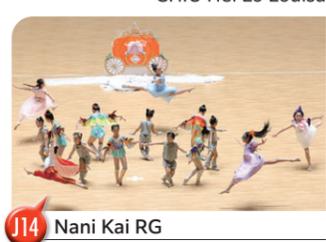
J11 D.D.D 倶楽部Ⅱ 池畠 里美



J12 お〜んど・ボーイズ 荒木 達雄



J13 H.G.G. (春山体操グループ) 河田 美保



J14 Nani Kai RG 海野 麻子



J15 おとな新体操教室 上野 はる菜



J16 波多野恵子 Art Dance Gymnastics 波多野 恵子



J17 K&K Z 小柳 将吾



J18 ARAI ジャズ体操クラブ 赤澤 幹子



J19 新潟大学リズム体操部 檜皮 貴子



J20 東京ジュニア新体操クラブ 波多野 恵子



2024 日本体操祭部門



1 日本ジャズ体操指導者連盟ファミリーチーム 古尾谷 千恵子



2 タイム新体操クラブ 山本 美栄子



3 自由学園有志チーム 早野 瞳子

2024 日本体操祭 & Japan Challenge (コンテスト)

2024 日本体操祭 & Japan Challenge (コンテスト)

Report : 2024 Japan Gymnastics Festival & Japan Challenge

Report : 2024 Japan Gymnastics Festival & Japan Challenge



4 行田新体操クラブ
若林 千代子



5 FIT.RG B
仙波 浩代



6 南砂リトルスポーツクラブ
丸山 芳伸



7 しらゆりげんきクラブ
上條 喬也



32 練南新体操クラブ
米澤 恵美



33 新潟大学リズム体操部 A
檜皮 貴子



34 PLANET 新体操クラブ
三浦 有紀子



35 Nani Kai RG ナニカイ新体操クラブ
海野 麻子



8 CTC 新体操クラブ A
丹野 知春



9 JOY 新体操クラブ・ムサシノ
谷浦 麻実



10 駿河台大学
鈴木 慶子



11 K&K
小柳 将吾



36 Gymunity
アーント 三浦 玲子



37 上池袋キッズ GYM
上條 喬也



ゲスト
Hong Kong Superstar Louisa Gym (香港)



12 手具健康体操トライビクス
山本 幸子



13 BDSジュニア
鈴城 エミ



14 健康体操ラムーヴ
鶴巻 美恵子



15 自由学園
早野 曜子



38 日本体育大学 体操部
三宅 良輔



39 大橋体操教室 B
大橋 美穂子



ゲスト
Hong Kong Superstar Louisa Gym (香港)



16 崎津ジュニア体操教室
瀬尾 知子



17 町田市リズム運動サークル・Kids
玉手 沙織



18 山形県体操研究グループ
岸 智恵子



19 FIT.RG A
鈴木 まり子



40 森山秀子ジャズ体操チーム
森山 秀子



41 町田市リズム運動サークル
伊藤 啓子



ゲスト
Hong Kong Superstar Louisa Gym (香港)



20 健康体操教室ハローフレンズ イノア
伊藤 敦子



21 フェリシャス R・G
村林 直美



22 湯澤きよみ音楽体操グループ
湯澤 美樹



23 International Old Boys & Girls
荒木 達雄



42 D.D.D 倶楽部
小川 秀美



43 Joy Party
盛田 安紀子



44 新潟大学リズム体操部 B
檜皮 貴子



45 ジュニア新体操クラブスウィング
中井 理絵



24 日本ジャズ体操指導者連盟
古尾谷 千恵子



25 よつやRGサークル & ホワイト新体操クラブ
島野 真理子



26 真美フレッシュ体操
鈴木 万里子



27 CTC 新体操クラブ B
丹野 知春



ゲスト
Hong Kong Superstar Louisa Gym (香港)



ゲスト
Hong Kong Superstar Louisa Gym (香港)



ゲスト
Hong Kong Superstar Louisa Gym (香港)



ゲスト
Hong Kong Superstar Louisa Gym (香港)



28 JAKUREN 三鷹
益子 由美子



29 T.G.S (Takako Gymnastics Square)
菅野 多賀子



30 南体操クラブ
南 明恵美



31 大橋体操教室 A
大橋 美穂子

次回ののお知らせ
2025 日本体操祭 & Japan Challenge (コンテスト)
2025年11月16日(日)
 国立代々木競技場 第一体育館

発表形式

- 日本体操祭部門
- Japan Challenge (コンテスト) 部門

発表時間と音楽使用時間は両部門ともに以下のとおり

- 発表時間 4分30秒 (入退場含む)
- 音楽使用時間 4分以内

Japan Challenge (コンテスト) 部門って？

- ◎ 受賞タイプ 金賞・銀賞・銅賞
- ◎ 評価の観点 (各項目 5 点ずつ 0.5 点刻み)

エンターテインメント性	もっと観たい？ 誰かに伝えたいような内容か？
独自性	オリジナリティは？ 画期的な側面は？
技術、クオリティ、安全性	高度な技術であっても安全面が危惧される内容はNG!
総合的な印象	曲・衣装・隊形変化、スペースの使い方など、工夫は？

令和6年度 県民総合スポーツ大会 兼 第37回 埼玉県一般体操演技発表会

日程 2024年5月18日(土) 参加団体 13団体
 会場 上尾運動公園体育館 参加者 167名



みえスポーツフェスティバル2024健康体操大会 兼 第36回 三重体操祭

日程 2024年9月28日(土) 参加団体 30団体
 会場 津市久居体育館 参加者 512名



第20回 福岡県体操祭

日程 2024年10月14日(月・祝) 参加団体 40団体
 会場 福岡市総合体育館(照葉積水アリーナ) メインアリーナ 参加者 1,180名



第8回 かがわ体操祭2024

日程 2024年10月14日(月・祝) 参加団体 15団体
 会場 高松市総合体育館 参加者 386名



第15回 上越体操祭

日程 2024年10月12日(土) 参加団体 15団体
 会場 上越市柿崎総合体育館(かきざきドーム) 参加者 150名



2024体操フェスティバル in ほっかいどう

日程 2024年10月14日(月・祝) 参加団体 24団体
 会場 北翔大学第一体育館 参加者 211名



令和6年度 県民総合スポーツ大会(一般体操の部)

日程 2024年10月19日(土) 参加団体 15団体
 会場 上尾運動公園体育館 参加者 200名



第21回 くまもと体操フェスティバル2024

日程 2024年9月28日(土)
 会場 熊本県立総合体育館



第31回 体操フェスティバル2024NARA

日程 2024年10月20日(日) 参加団体 12団体
 会場 ジェイテクトアリーナ奈良 参加者 381名



第12回 Gym Sports Festa 2024(相模原体操祭)

日程 2024年11月10日(日) 参加団体 26団体
会場 相模原ギオンアリーナ 参加者 1,080名



第33回 体操フェスティバルかわさき2024

日程 2024年11月10日(日) 参加団体 40団体
会場 とどろきアリーナ 参加者 863名



第32回 2024かごしま体操フェスティバル

日程 2024年11月30日(土) 参加団体 35団体
会場 鹿児島県総合体育センター体育館 参加者 656名



第2回 わかやま県体操祭 2024

日程 2024年12月1日(日)
会場 和歌山ビックウェーブ



第18回 おおさか体操祭2024 兼 府民スポーツ・レクリエーションフェスティバル

日程 2024年11月17日(日) 参加団体 38団体
会場 J:COM末広体育館 参加者 604名



第20回 佐賀県ときめき体操フェスティバル

日程 2024年12月8日(日) 参加団体 4団体
会場 諸富文化体育館 参加者 115名



第19回 みやざき体操祭

日程 2024年12月22日(日) 参加団体 20団体
会場 宮崎県体育館 参加者 330名



第14回 静岡県体操祭 一般体操の部

日程 2024年11月17日(日) 参加団体 34団体
会場 草薙総合運動場体育館このはなアリーナ 参加者 564名



体操フェスティバル ヨコハマ2024

日程 2024年11月24日(日) 参加団体 71団体
会場 横浜武道館 アリーナ 参加者 1,370名



第17回 京都体操祭-GYMSBEAT'24- 兼 第26回 かめおか体操祭

日程 2024年12月14日(土) 参加団体 33団体
会場 亀岡運動公園大体育館 参加者 327名



第17回 とくしま体操祭

日程 2024年12月22日(日) 参加団体 28団体
 会場 小松島市立体育館 参加者 145名



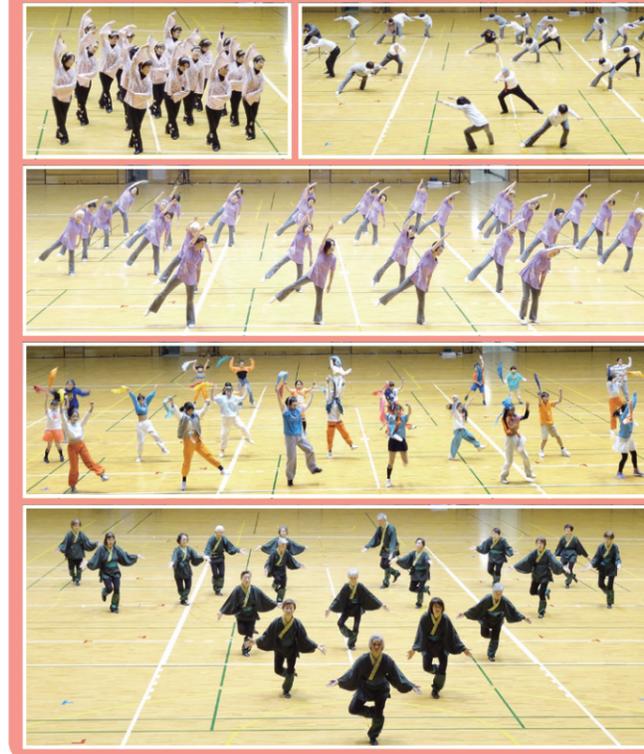
第30回 つくば体操フェスティバル

日程 2025年1月25日(土) 参加団体 27団体
 会場 つくばカピオアリーナ 参加者 650名



2024まちだ体操祭

日程 2025年3月8日(土) 参加団体 36団体
 会場 町田市立総合体育館 メインアリーナ 参加者 1,062名



第13回 やまぐち体操フェスティバル(2024年度一般体操祭)

日程 2025年3月9日(日) 参加団体 14団体
 会場 維新百年記念公園 大見アリーナ アリーナ 参加者 414名



第10回 沖縄体操祭 ~ダンス・スポーツちゃんぷる~

日程 2025年2月22日(土) 参加団体 23団体
 会場 沖縄県総合運動公園体育館 参加者 432名



ひろしまFUN²フェスタ2024

日程 2025年2月22日(土) 参加団体 29団体
 会場 広島市中区スポーツセンター 参加者 233名



晴れの国 おかやま体操祭2024

日程 2025年2月24日(月・祝) 参加団体 7団体
 会場 ジップアリーナ岡山 参加者 260名



第19回 一般体操フェスティバル in 鳥取

日程 2025年3月22日(土) 参加団体 24団体
 会場 鳥取県立米子産業体育館 参加者 400名



第55回 健康のための体操発表会

日程 2025年3月22日(土) 参加団体 44団体
 会場 ドルフィンズアリーナ(愛知県体育館) 参加者 1,602名



The Taiso(ザ・タイソウ)って?

The Taiso (ザ・タイソウ)は、健康増進のために世代を問わず、手軽に実施することができる体操プログラムです。3つのバージョンがあり、音楽のジャンルは全5種類(オリジナル、音頭、クラシカル、ボサノバ、ヒップホップ)あります。

オリジナル音源がダウンロードできるようになりました。他4つのジャンルについても随時更新します。

- 1 ノーマル・バージョン：2分16秒
- 2 ショート・バージョン：53秒
- 3 20秒バージョン：20秒

音楽ダウンロード



CSテレ朝ch2で絶賛放送中!

毎朝6時55分~7時00分



1日のはじまり、わたし達と一緒に心と体を弾ませましょう!

番組の詳細はコチラ



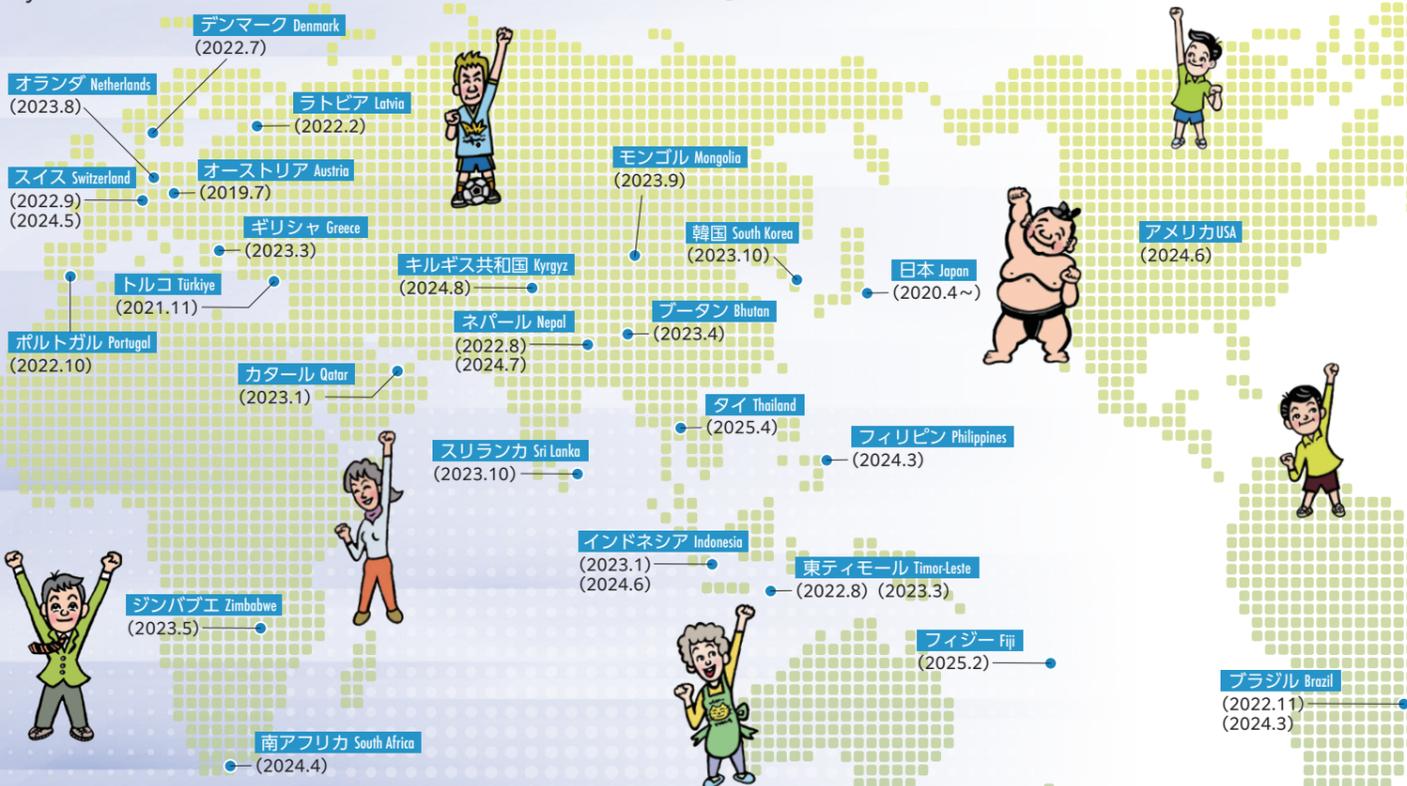
「The Taiso」で地域創生!

国内外の景勝地を見ながら体を動かしてみませんか? 企業各社の皆様、画像の提供ありがとうございました。

JAL	山梨県編	
JTB	世界MIX編 I	
近畿日本ツーリスト	和歌山県編	

世界のこんなところで [The Taiso]

Gymnastics for Allのイベントやフェスティバル、講習会などで「The Taiso」を行いました。



ANNnewsCH



振付 (公財)日本体操協会 Gymnastics for All 委員会
 音楽 大谷 幸 イラスト 川田 満成
 映像モデル 小林 よしひさ・田中 理恵



予備運動

腕部：振る、曲げ伸ばす



- 両肘を軽く曲げ、前後に2回振り、片腕ずつ前に出す。
- 両肘を軽く曲げ、前後に2回振り、片腕ずつ上に伸ばす。

1

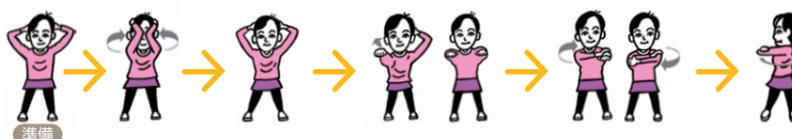
体側部：曲げ伸ばす



- 脚を横に開きながら、両手を頭の後ろに構える。
- 体を横に弾ませるように2回曲げる。両腕を伸ばしながら、ゆっくりと体を横に曲げる。

2

腰部：ねじる



- 両手は頭の後ろに戻す。
- 両手は頭の後ろのまま、顔の前で両肘を合わせた後に開いて構える。
- 片腕ずつ前に出した後、片腕ずつ肘に手をあて、腰を同一方向に2回ねじる。

3

背腹部：曲げ伸ばす



- 体の前で手を組み、親指を顎の下にあてて構える。
- 顎を押し上げ、真上を見ながら腹部を伸ばす。
- 体を前に、弾ませるように2回曲げる。その時、両脚、両腕も曲げ伸ばす。



4

胸部：伸展



- 肘を軽く曲げ、手のひらを上にして構える。
- 肩を上げ下げし、両肘を前に伸ばし、片腕を上にあげながら胸をそらす。



5

腕部：曲げ伸ばす 脚部：足踏み



- 両腕を軽く曲げて構える。
- 足踏みをしながら両腕を前に伸ばし、戻した後に拍手を2回する。
- 足踏みをしながら両腕を交差し、両肩をタッチして拍手を2回する。

バランス およびストレッチ

注) ノーマル・バージョンのみ
 ●手を組み、片膝を抱えながらバランスをとる。逆脚も同様に行う。

バランスおよびストレッチを終えた後、1(体側部)~5(腕部・脚部)を準備動作なしで行う。その後、★印へ進む。



●手拍子をした後に、両腕を上あげてポーズをとる。



アジア体操連盟主催 第6回 アジア体操祭

AGU The 6th Asian Gymnastrada / Ulaanbaatar, Mongolia



日程	2024年9月13日(金)～2024年9月15日(日)
場所	ウランバートル(モンゴル)
参加国数 参加者数	8か国 約1,000名 モンゴル、デンマーク、ドイツ、アゼルバイジャン、 韓国、マレーシア、ブラジル、日本



参加者

協会関係

アジア体操連盟 …… 荒木 達雄
日本体操協会 …… 藤田 直志、後藤 洋一
日本体操協会 Gymnastics for All 委員会 …… 伊藤 由美子、小柳 将吾、梅田 梨絵

チーム

- ① 日本体育大学 体操部
- ② T.G.S
- ③ 町田市リズム運動サークル
- ④ お〜るど・ボーイズ&ガールズ

旅行会社

株式会社 JTB

上記期間、ウランバートル/Buyant Ukhaaスポーツパレスにて、アジア体操連盟(以下AGU)が主催する「第6回アジア体操祭」が開催されました。本イベントは競技性のない体操領域の発表会であり、今回は8か国・約1,000名が参加しました(日本:4チーム104名を含む)。

13日はリハーサルおよびウェルカム・パーティーが開かれ、14日の体操祭では28演目のプログラムが繰り広げられました。地元モンゴルによる演技では、伝統衣装を身にまとった演技や、幼児による演技、ステップ台を用いたエアロビクスの演技発表などがありました。海外チームによる演技では、とりわけ韓国の子どもたちによるミニ・トランポリンを利用した発表が印象に残っています。15日のガラショーでは、31演目が繰り広げられました。高齢者によるダンスやモンゴルチームの指導者による演技、ドイツチームによる芸術性の高い作品、日本チームによる洗練された作品など、子どもから高齢者まで幅広い年齢層によって演技発表が行われました。ガラショー終了後はフェアウェル・パーティーが開かれました。メダルの授与式をはじめ、モンゴル相撲の見学や伝統音楽の鑑賞、また会食を含めて、大会組織委員会による温かいおもてなしを受けながら本イベントは閉幕を迎えました。



The 6th Asian Gymnastics Festival was held in Ulaanbaatar (MONGOLIA) from 13 to 15 September 2024. This event is a presentation of non-competitive gymnastics disciplines and this time about 1,000 participants from 8 countries took part in it (including 4 teams 104 participants from Japan).

- ▶ 13th September : Rehearsal and Welcome party
- ▶ 14th September : Gymnastics Festival
- ▶ 15th September : Gala show and Farewell party



国際体操連盟 第85回総会

FIG 85th Congress Meeting / Doha, Qatar

1日目は、FIG渡辺会長、各技術委員会委員長、各大陸会長らによる活動報告が行われました。さらに、財務報告並びに財務計画(2025年～2028年)についても説明が行われました。

2日目は、まず初めに会長選挙が行われました。3期目を目指す渡辺守成氏(日本)と、ファリド・ガイボフ氏(アゼルバイジャン)が立候補しました。投票の結果、渡辺氏が102票、ガイボフ氏が54票を獲得し、渡辺氏がFIG会長に再選されました。会長選挙に続いて、各技術委員会の選挙も行われましたので併せてご報告します(任期は2025年～2028年)。

- 会長 …… 渡辺 守成
- エアロビク技術委員会 委員長 …… 八木 北川 タミー
- Gymnastics for All委員会 委員 …… 伊藤 由美子

3日目は、次年度に向けて規約改正や名誉賞受賞セレモニーが行われ、荒木達雄氏が名誉役員として表彰されました。また、藤田直志氏によるリブランディング・プロジェクトについてプレゼンテーションが行われました。リブランディングの必要性やキャッチフレーズの見直し、ロゴの開発などについて説明がありました。

The 85th FIG Congress was held from 24-26 October 2024 in Doha. Over 500 participants from 157 federations attended it. The second day of the congress was devoted to elections to appoint all FIG governing bodies. Morinari Watanabe (JPN) was re-elected as FIG President.



▲ 藤田 直志氏によるプレゼンテーション



▲ 左: 渡辺 守成 氏
右: 八木 北川 タミー 氏



▲ 左: 荒木 達雄 氏
右: 伊藤 由美子 氏



国際体操連盟 役員就任・引継ぎ式

FIG Transfer of Power / Lausanne, Switzerland

オリンピック・ミュージアムにて2月28日(金)、「FIG Transfer of Power」が開催されました。この行事は4年毎に開催し、新役員が正式に就任宣誓を行う式典になります。また、退任する役員への感謝の機会でもあります。翌日は新役員を対象とした諸連絡会がFIG事務局によって行われました。

The FIG Transfer of Power ceremony was held on Friday 28 February 2025 at the Olympic Museum in Lausanne. This ceremony is the time when all the newly elected authorities of the FIG are officially sworn in. It is also an opportunity to thank the outgoing authorities. The next day, FIG office held the information meeting for new authorities.



▲ FIG Gymnastics for All委員会 2025-2028メンバー
左から
伊藤 由美子 委員(日本)
HUEBSCHER Jerome 副委員長(スイス)
CARBINATTO Michele Vivieni 委員(ブラジル)
VALERIO Rogerio 委員(ポルトガル)
LAZNOVSKY Lori 委員(アメリカ)
MUCHATUTA Christopher 副委員長(ジンバブエ)
SISKOVA Monika 委員(スロバキア)



▲ FIG Gymnastics for All委員会 新メンバーと荒木FIG名誉役員



▲ 名誉役員の授与式(左から2番目: 荒木 達雄 FIG名誉役員)



▲ 左から
伊藤 由美子 (FIG Gymnastics for All委員会 委員)
荒木 達雄 氏 (FIG 名誉役員)
八木 北川 タミー 氏 (FIG エアロビク技術委員会 委員長)

アメリカにおけるGymnastics for All フェスティバル



Gymnastics for All Festival / Minneapolis, USA

ミネアポリスにて、アメリカ体操協会主催の体操祭が開催されました。コンベンション・センターでは、演技発表会や、コンテスト、講習会、研究発表が行われ、FIG GfA委員会メンバーによる講習会も企画されました。また、この期間中は体操競技のバリ・オリンピック最終選考試合が行われました。最終選考会は男女2日間ずつ、2万人収容のアリーナで行われ、特に女子の2日間は連日満席！大盛況でありました。試合の間ではエキシビションとしてGymnastics for Allチームの演技も披露されました。アメリカにおける体操への関心の高さを実感することができました。

日程	2024年6月26日(水)～6月30日(日)
場所	ミネアポリス(アメリカ)
派遣	荒木 達雄 (FIG)

The USA Gymnastics held Gymfest and National Congress in Minneapolis. During the event, there were performances, contests, workshops, and research presentations. There was also workshop by FIG GfA committee. People of all ages took part in it.



FIGファンデーション・コース



FIG Foundation Course / Bhaktapur, Nepal

FIGが主催する、Gymnastics for Allの指導者養成講習会がネパールで開催されました。これは、アジアにおけるGymnastics for Allの普及を担うリーダーを養成するために重要な講習会です。今回は、FIG Gymnastics for All委員会の荒木氏・ペトリナ氏・マルコ氏の3名が講師を担当しました。参加者は、最終日に検定試験を受験し全員合格しました。

The FIG GfA committee held Foundation Course in Bhaktapur. This course is very important for promoting Gymnastics for All in Asia. This time, 23 participants from 8 countries took part in the course. On the last day, all participants took an examination and passed.

日程	2024年7月24日(水)～7月28日(日)
場所	バクタブル(ネパール)
参加者数	8か国 23名 (バングラデシュ、イラン、ネパール、マレーシア、フィリピン、シンガポール、スリランカ、インド)
講師	荒木 達雄 (FIG)、Petrina Hutchinson (FIG)、Marco Bortoleto (FIG)



アジア体操連盟 第23回総会



AGU 23rd Congress Meeting / Shanghai, China

アルシャトリAGU会長および渡辺守成FIG会長らのご挨拶によって、総会が始まりました。その後、各エリアによる報告、次いで各委員会による活動報告などが行われました。荒木氏 (AGU-GfA委員会委員長) による発表では、インドネシアで開催されたコンテストの様子やアジア体操祭 (モンゴル) などについて報告が行われました。

日程	2024年9月20日(金)～2024年9月21日(土)
場所	上海(中国)
参加国数	29か国 約50名
派遣	竹内 輝明、荒木 達雄、伊藤 由美子

The 23rd AGU Congress Meeting was held from 20-21 September 2024 in Shanghai. President of AGU Al-Shathri, delegate of each zone, and each TC president presented their annual business reports. ARAKI GfA president spoke about contest event in Indonesia, Asian Gymnastrada and so on.



▲ 左から 竹内氏、インドネシア代表(2名)、荒木氏、伊藤由美子

キルギスタンにおける Gymnastics for All 講習会



Gymnastics for All Workshop / Bishkek, Kyrgyz Republic

キルギス共和国は1991年、ロシアから独立しました。かつて体操は人々に浸透していましたが、独立後にはその求心力は衰退しました。近年、ウズベキスタンの支援によって体操が普及・進展し、今回もウズベキスタン体操協会の勧めでこの講習会が実現しました。独立前から体操を推進している高齢の指導者が中心となり、Gymnastics for Allを啓蒙するスタートになりました。

日程	2024年8月27日(火)～8月29日(木)
場所	ビシュケク(キルギスタン共和国)
講師	荒木 達雄 (AGU, JGA)

Gymnastics for All in Kyrgyz Republic is starting to spread with the support of Uzbekistan. This workshop realized at the recommendation of the Uzbekistan Gymnastics Federation. The participants of this workshop will contribute to spread of Gymnastics for All in the future.



第1回インドネシア ジムナストラダ

The 1st Indonesia Gymnastrada / Jakarta, Indonesia

インドネシア体操協会は2023年1月、Gymnastics for All講習会を開催しました。その後、イベントの準備を進め、今回初めてジムナストラダを開催しました。名称はジムナストラダですが、コンテスト形式を導入し、20チーム約300名が参加しました。参加者層は子供から高齢者まで幅広く、今後の発展が期待されます。

日程	2024年6月15日(土)
場所	ジャカルタ(インドネシア)
参加者数	総勢300名
派遣	荒木 達雄 (FIG, AGU)

In 2023, Indonesia Gymnastics Federation held Gymnastics for All workshop. Then, they began preparations for the National Gymnastrada. The event was contest with approximately 300 participants from 20 teams.



釜山における Gymnastics for All フェスティバル

Gymnastics for All Festival / Busan, Korea

釜山体操協会主催、Gymnastics for All フェスティバルが開催されました。市内の50チーム、約1,000名がイベントに参加しました。ゲストチームとして、インターナショナル・お〜んど・ボーイズ&ガールズが参加しました。荒木達雄氏をはじめ、ハン氏&チョイ氏(韓国)、アジア体操祭で交流を深めたモンゴルの仲間らが集結し演技を披露しました。

The Busan Gymnastics Association held the Gymnastics for All Festival. There were approximately 1,000 participants. International Old Boys & Girls participated as guest group. Araki, Han, Choi and Mongolian friends presented their performances.



日程	2024年11月9日(土)
場所	釜山(韓国)
参加者数	50チーム 約1,000名
視察	荒木 達雄



ゴールデンエイジ・ジム・フェスティバル

Golden Age Gym Festival / Burgas, Bulgaria

ブルガリアの沿岸リゾート「ブルガス」にて、50歳以上の方を対象とした体操イベント『ゴールデンエイジ・ジム・フェスティバル』が開催されました。演技発表の他、多様なワークショップ(アクアフィットネスやズンバ、伝統的なゲームなど)、さらにはフォーラムも企画されました。次回は2026年、フランス西部にあるレ・サール・ドロンヌにて開催される予定です。



日程	2024年9月22日(日)~9月27日(金)
場所	ブルガス(ブルガリア)
参加国数	19か国
参加者数	1,430名(84チーム)
参加チーム(日本)	健康体操教室ハローフレンズ イノア

The European Gymnastics held the Golden Age Gym Festival in Burgas. This is the Gymnastics for All event for people aged 50+. The event is not only performances but also workshops and forums. The next event will take place in France.

フィジーにおける The Taiso の取り組み

The Taiso Project in Fiji / Nadi, Fiji

南太平洋の島々からなるフィジー! 右記期間、荒木達雄氏(JGA)は、フィジー体操連盟と協力し、島内で「The Taiso」を紹介しました。今回は、学校(5か所)や高齢者施設などを訪問し、子どもや高齢者、指導者らと交流を図りました(QRコード参照)。滞在中、荒木氏はテレビ番組にも出演し、「The Taiso」の紹介や体操の魅力などについて語りました。

日本体操協会は、今後もフィジー体操連盟と連携を図りながら、島内全土においてプログラムの拡大を目指します。また、道井大使(フィジー日本大使館)の協力を仰ぎ、次回の講習会を企画しています。

Araki (JGA) introduced "The Taiso" in Fiji. He interacted with children, elderly, and teachers at schools and nursing home. Additionally, Araki talked about "The Taiso" and the appeal of Gymnastics for All on TV. The JGA will be expanding our project with the Fiji Gymnastics Federation.



日程	2025年2月7日(金)~2月14日(金)
場所	ナンディ(フィジー)
参加者数	総勢1,000名以上
派遣	荒木 達雄 (JGA)



予告1 ドイツ国際体操祭 2025

International German Turnfest 2025

日程 2025年5月28日(水)~6月1日(日)
場所 ライプツィヒ(ドイツ) Leipzig

出場チーム
T.G.S
日本体育大学体操部

予告3 ワールド・ジム・フォー・ライフ・チャレンジ 2025

World Gym for Life Challenge 2025

日程 2025年7月22日(火)~26日(土)
場所 リスボン(ポルトガル) Lisbon

出場チーム
筑波大学体操部
新潟大学リズム体操部



予告2 スイス体操祭

Swiss Gymnastics Festival

日程 2025年6月12日(木)~22日(日)
場所 ローザンヌ(スイス) Lausanne

予告4 第1回 アジア・ジム・フォー・ライフ・チャレンジ

The 1st Asian Gym for Life Challenge

日程 2026年10月23日(金)~26日(月)
場所 バンコク(タイ王国) Bangkok

2026



予告5 世界体操祭 2027

World Gymnaestrada 2027

日程 2027年7月11日(日)~17日(土)
場所 リスボン(ポルトガル) Lisbon

"Connecting the World"



- ▶ 国際体操連盟が主催する最大のイベント、4年毎に開催!
- ▶ 約60か国・20,000名、幅広い年齢層が参加!



FIG Gymnastics for All 委員会とWGILC 2025 & WG2027現地大会組織委員会

7月11日(日)	7月12日(月)	7月13日(火)	7月14日(水)	7月15日(木)	7月16日(金)	7月17日(土)
開会式 RESTELO STAD IUM	グループ・パフォーマンス FIL	グループ・パフォーマンス FIL	グループ・パフォーマンス FIL	グループ・パフォーマンス FIL	グループ・パフォーマンス FIL	FIG GALA MED ARENA
		ラージグループ・パフォーマンス UNIVERSITY STAD IUM	ラージグループ・パフォーマンス UNIVERSITY STAD IUM		ラージグループ・パフォーマンス UNIVERSITY STAD IUM	閉会式 RESTELO STAD IUM
	ナショナル・パフォーマンス MED ARENA	ナショナル・パフォーマンス MED ARENA	ナショナル・パフォーマンス MED ARENA	ナショナル・パフォーマンス MED ARENA	FIG GALA MED ARENA	



2024年度 Gymnastics for All指導員養成講習会

Report : Instructor Licence Course for Gymnastics for All



事業名	(公財)日本体操協会公認 Gymnastics for All指導員養成講習会
日程・場所	・東京会場：2024年9月28日(土)～2024年9月29日(日) 日本体育大学 世田谷キャンパス ・愛知会場：2025年3月20日(木)～2025年3月21日(金) 名城大学 八事キャンパス
受講者数	・東京会場：33名(全員合格) ・愛知会場：53名(52名合格)
試験	実技試験
受講料	合計：17,900円 内訳：15,400円(受講料) + 2,500円(テキスト代)
登録料	合格後、登録料として10,000円(2,500円×4年分)が必要になります。 本振込によって、資格取得になります。

当委員会では、年に2回「Gymnastics for All指導員養成講習会」を開催しています。本講習会は、学校・社会体育、地域のスポーツクラブ・サークルなどにおいて、子どもから大人・高齢者に至るまで幅広い年齢層を対象に、体操の基礎的な実技指導にあたる指導者を養成することを目的としています。様々な指導現場の方々が集まり、「基礎理論」「実技」「外部実習」の全20時間で実施しました。

なお、本講習会の受講条件は満18歳以上であり、日本スポーツ協会公認コーチ1・コーチ2の更新研修としても認められています。

The Japan Gymnastics Association Gymnastics for All committee holds an instructor training course twice a year. The aim of this course is to understand the basic theory of Gymnastics for All and to learn how to teach it. The contents of the course are as follows:

- History of Gymnastics for All
- Characteristics of Gymnastics for All
- Instruction method of Gymnastics for All
- Practical skills of Gymnastics for All
- Nutrition
- First Aid
- Sports club management

基礎理論科目	実技科目
体操の歴史や特性 健康の捉え方 救急処置法 栄養学 マネージメント論 など	徒手体操 手具体操 組・組立体操 器具体操 指導法 など

NEWS

2025年度より、
東京国際大学人間社会学部にて、
本指導員資格に
関連した授業科目を導入!

次回講習会のお知らせ

東京会場 2025年9月27日(土)～28日(日)
日本体育大学 世田谷キャンパス

愛知会場 2026年3月初旬予定
名城大学 八事キャンパス



2024年度 器械運動・体づくり運動講習会

Report : Workshops of Apparatus Gymnastics and Gymnastics for All

本講習会は、小学校教諭の方や小学校教諭を目指す大学生向けに、日頃の授業で活用できる指導法を学ぶ機会として「器械運動」と「体づくり運動」に特化した実技講習会になります。参加者は、保育園関係者や、社会体育で活躍されている方が受講され、全4時間で実施しました。

「器械運動」では、2種目(マット運動と跳び箱運動)の指導法について解説を行いました。器械運動の授業時、導入で活用できるアイデアや、技を追求するだけでなく、器械器具の上だからこそできる非日常的な運動を楽しく学ぶことができる指導方法を紹介しました。一方、「体づくり運動」では、音楽を活用し、リズムに乗って楽しく体を動かす方法や、個人から集団で行う運動のアイデアを紹介しました。

本講習会の特徴は、受講者に一方的に講義をするだけでなく、受講者と対話を介して、日頃の指導上の不安や悩みを問答しながら進める内容となっています。指導の上で必要な技術はもちろん、指導に必要な知識を深めることができる講習会となっています。

日程	2024年6月2日(日)、10月6日(日)
場所	日本体育大学 世田谷キャンパス(東京都世田谷区)
受講者数	19名
講師	①器械運動：高橋 孝徳 ②体づくり運動：荒木 達雄

The contents of the workshop are as follows:

- Apparatus Gymnastics (2h : Mat exercises, Vaulting box)
- Gymnastics for All (2h : Exercises with music, Pair and Group exercises)



2024年度 高齢者体操指導員資格養成講習

Report : Instructor Licence Course of Gymnastics for the elderly



事業名	(公財)日本体操協会公認 高齢者体操指導員資格養成講習
日程・場所	オンライン (YouTube配信)
受講者数	87名
評価方法	レポート審査

本講習は、高齢者のための健康づくり支援を目的に年に数回開催しています。講習は全7時間であり、体操の基礎理論をはじめ、高齢者への指導に特化した指導方法、高齢者の特徴や認知症などの科目を学習します。2024年は、高齢者施設に勤務されている方や高齢者を対象とした運動教室を実施されている方、さらには教育機関に勤務されている方、スポーツクラブで指導している方など、高齢者を取り巻く環境以外の現場の方々も受講していただきました。

カリキュラム
全7時間、すべての科目に解説動画(YouTube限定配信)があります。

区分	科目(内容)
[1] 講義	体操の意義と価値
[2] 講義	指導者のあり方
[3] 講義	高齢者の特徴・認知症について(安全対策を含む)
[4] 実技	体操の基本運動
[5] 実技	効果的な指導法 1
[6] 実技	効果的な指導法 2
[7] 実技	指導実践の展開

Japan is super aged society. The number of elderly population is increasing year by year. Therefore, it is necessary to support the health of the elderly. This course is 7 hours by online. It can learn basic theory of gymnastics, teaching methods, characteristics of the elderly, and dementia.

2025年度のスケジュール
7月・9月・12月に開催予定!

受講申込 お問い合わせ先
株式会社 NOve1(ノーヴェル) 担当: 澤
Tel : 080-4004-7494
Mail : taiso.nove1@gmail.com

NEWS

日体大生が
本指導員資格取得を目指す

2025年度より、日本体育大学スポーツマネジメント学部スポーツライフマネジメント学科では高齢者体操指導員資格に関連した授業科目が始まりました。履修者は、講義で体操の意義や価値についてはもとより、高齢化の現状や高齢者の特徴などを学びます。一方、実技ではさまざまな体操と指導法を通じて指導力の更なる向上を目指します。

NEWS

フレイル対策の取り組み
—事例：栃木県那須町—

栃木県那須町では学校法人海城学園や日本体操協会と連携を図りながらフレイル対策に取り組んでいます。役場の健康福祉課職員や看護師、介護士の方々は、高齢者体操指導資格を取得しました。また、公民館や各施設の職員、定年後で体操に興味がある方々を対象に那須町独自の体操リーダー講習会を開催し、荒木達雄氏(日本体操協会)が指導者育成をサポートしています。

現在、介護施設・公民館・事業所などでは、「The Taiso」や関連した体操プログラムが広がりつつあります。

●お申込み～資格取得までの流れ

- 1 お申込み**
担当窓口
株式会社NOve1(ノーヴェル)
- 2 受講料のお支払い**
指定口座に
受講料 **10,000円**
(教材費2,000円含む)
をお振込みください。
- 3 教材の受け取り**
教材一式をお送りします。
●養成講習教本
●特製クリアファイル
- 4 受講**
YouTubeによる受講!
ご自身のペースで動画配信期間内に受講してください。
- 5 レポート作成**
レポートを作成後、
日本体操協会担当者宛にメールにてご提出ください。
- 6 審査**
レポート審査後、
可否を通知します。
- 7 資格取得**
合格の場合、登録料として日本体操協会に **10,000円(2,500円×4年分)**をお振込ください。
本振込によって、資格取得になります。認定証をお送りします。

2024 パリ・オリンピックおよび世界選手権各種大会を終えて (公財)日本体操協会 守永 直人

2024パリ・オリンピックが国民の大きな関心及び、多くの感動のもと開催された。「体操ニッポン」を背負う体操競技、新体操、トランポリンの日本代表の選手たちは期待と声援を背負い、そして自分の夢に向かってオリンピックに挑んでくれました。また、アーバンスポーツであるパルクールにおいては、福岡県北九州市で第2回FIGパルクール世界選手権及び、第1回FIGパルクールジュニア世界選手権が開催され、世界最高峰のスピードと演技で多くの日本の国民にパルクールの魅力を知らしめてくれました。

このように2024年は、「体操ニッポン」にとって大きなイベントが続き、喜ぶ者あり、悲しむ者ありの一喜一憂した1年になりました。

体操競技 Artistic Gymnastics

体操競技は7月27日から8月5日にかけて開催されました。2023年に行われた世界体操競技選手権大会(ベルギー・アントワープ)にて団体金メダルと個人総合金メダルを獲得していた日本男子体操チームは、オリンピック金メダルの期待を背に、国内最強メンバーにて大会を迎えました。予選2位で通過した日本男子体操チームですが、男子団体決勝では予選を1位通過したライバル中国と激しい接戦を繰り広げました。4種目終了時点で中国に3.267点差をつけられ、金メダルは絶望的かと思われましたが、チームの最後まであきらめない姿勢が功を奏し、最終種目の鉄棒で大逆転を決め、2020東京オリンピックで逃した団体金メダルを獲得しました。また、岡慎之助選手が個人総合、種目別鉄棒で金メダル、平行棒で銅メダルを獲得し実力を世界に強く印象付けました。

一方、4人で大会を迎える事となった日本女子体操チームは、団体総合で人数的に不利な状況にもかかわらず5位で予選を通過、決勝では8位と見事入賞を果たしました。個人総合では、岸里奈選手が11位、中村遥香選手が15位と、決勝の舞台上で堂々の成績、岸選手は種目別ゆかで決勝に進出し、7位入賞を果たしました。日本女子体操チームは、若い選手たちがオリンピックという舞台上で堂々と演技をし、その実力を示しました。

新体操 Rhythmic Gymnastics

新体操は8月8日から10日にかけて開催されました。日本代表団体チームフェアリージャパンポーラは、ウズベキスタンで開催された2024アジア選手権でオリンピック出場に望みをかけて挑みましたが、ウズベキスタンに僅差で惜敗し、パリ・オリンピック出場はなりませんでした。2028ロサンゼルス・オリンピックへ向けて新たな道を歩み始めます。

オリンピックでは、団体総合で中国がアジア初のオリンピック金メダルを獲得しました。アジアからも金メダルが出たことで、世界各国にもメダルが取れることを示してくれました。個人ではドイツのダリア・ヴァルフオロメエフ選手が初の金メダル、銀メダルがブルガリア、銅メダルもイタリアと以前と勢力図が変わって、新しい新体操の勢力図が広がりました。

トランポリン Trampoline Gymnastics

2024年パリ・オリンピックのトランポリン日本代表は、男子は西岡隆成選手、女子は森ひかる選手が出場しました。森ひかる選手は、2大会連続のオリンピック出場となり、メダル獲得が期待されていました。予選では持ち味の高さを活かしたダイナミックな演技を見せ、決勝に進出しました。決勝では、安定感のある演技と着地で54.740の得点をマークして6位入賞を果たしました。西岡隆成選手は、2023イギリスで開催された世界選手権で銅メダルを獲得して、オリンピック初出場を果たしました。世界最高峰の難度を持つ西岡選手は予選で果敢に攻めましたが、2回の跳躍とも失敗し、決勝へ進出できませんでした。森、西岡の両選手は、オリンピックに向けて厳しいトレーニングを積み、本番では持てる力を一杯発揮しました。惜しくもメダルには届きませんでしたが、その挑戦は多くの人々に勇気と感動を与えました。

パルクール Parkour

11月15日から17日、第2回FIGパルクール世界選手権が福岡県北九州市にて開催されました。また、ジュニア選手を対象として初めての第1回FIGパルクールジュニア世界選手権も併催されました。あいにくの天気によりキャンセルとなる試合もありましたが、日本選手は世界のトップレベルの中で堂々たる活躍を見せてくれました。

シニア・男子フリースタイルでは、塩幡睦大選手が銀メダルに輝き、ジュニア・男子フリースタイルでは石田英太選手が金メダルを獲得しました。2025年からシニアに上がる石田選手は、次代の世界チャンピオンの筆頭に立ちました。女子のジュニアでは、スピードで今福心椋選手が、フリースタイルで岸上はづき選手が金メダルを獲得し、日本のジュニア界の実力を世界に示しました。



2024パリ・オリンピックの成績

男子体操競技

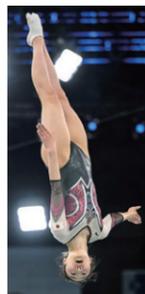
団体総合	優勝：橋本大輝・岡慎之助・萱和磨・杉野正亮・谷川航	
個人総合	優勝：岡慎之助、6位：橋本大輝	
種目別	あん馬	6位：杉野正亮
	平行棒	3位：岡慎之助、6位：谷川航
	鉄棒	優勝：岡慎之助、7位：杉野正亮

女子体操競技

団体総合	8位：岸里奈・岡村真・中村遥香・牛奥小羽	
個人総合	11位：岸里奈、15位：中村遥香	
種目別	ゆか	7位：岸里奈

女子トランポリン

個人総合	6位：森ひかる
------	---------



2024 第2回FIGパルクール世界選手権北九州大会

シニア

男子スピード	11位：永田悠真、25位：関慎太郎
男子フリースタイル	準優勝：塩幡睦大、4位：鈴木智也
女子スピード	13位：松原夕來、16位：泉ひかり

ジュニア

男子スピードラン	5位：石田英太
男子フリースタイル	優勝：石田英太、5位：永井康太郎
女子スピードラン	優勝：今福心椋、準優勝：富田陽音
女子フリースタイル	優勝：岸上はづき、準優勝：軸屋まい

Gymnastics for All 委員会では、日本体操祭に出場するチームの条件に関する内規を下記のとおり改定しました。

日本体操祭に出場するチームの条件に関する内規

(公財)日本体操協会
Gymnastics for All 委員会

I 出場チームの候補と決定

- I-1 日本体操祭に出場する候補のチームは、下記のII出場団体の条件を満たしているチーム、又は、Gymnastics for All 委員会が個別に評価し、推薦するチームとする。
- I-2 日本体操協会は、候補になったチームを、Gymnastics for All 委員会の承認を経て、出場チームとして決定する。

II 出場チームの条件

- II-1 日本体操協会のGymnastics for Allの考え方である「Gymnastics for Allは、あらゆる年代に適し、健康を促進するための身体的、精神的、社会的、また、文化的な側面に貢献し、自主的に楽しく動く体操である。」の趣旨に相应しい活動をしているチームであること。
- II-2 出場人数が5名以上であること。
- II-3 出場予定者が日本体操協会に構成員(選手以外)の登録をし、チームに所属していること。なお、所属するチーム数に制限はない。
- II-4 出場チームにおいて実際の指導にあたるもののうち1名以上は、日本体操協会が公認する「Gymnastics for All 指導員」の資格を有していること。
- II-5 出場チームは、日本体操祭の運営に協力すること。

附則

- 1 II-4は当面の間、適用しない。ただし、資格を保有していることを推奨する。
- 2 令和7年4月1日から施行する。

海外における体操祭の出場資格について

Gymnastics for All 委員会では、海外における体操祭出場チームの選考に関する内規を下記のとおり改定しました。

海外における体操祭出場チームの選考に関する内規

(公財)日本体操協会
Gymnastics for All 委員会

I 出場チームの選考と決定

- I-1 海外における体操祭へ出場するチームの選考は、下記のII選考条件を満たしているチーム、又は、Gymnastics for All 委員会が特別に推薦するチームの中から行う。
- I-2 日本体操協会は、選考の対象となったチームを、理事会での承認をもって、出場チームとして決定する。

II 出場チームの選考条件

- II-1 国際体操連盟(FIG)が定義する「Gymnastics for Allは、すべての性別、年齢層、能力、文化的背景に適したさまざまなアクティビティを提供しています。Gymnastics for Allの活動は、身体的、社会的、知的、心理的な個人の健康、フィットネス、ウェルビーイングに貢献します。Gymnastics for Allのモットーは、FUN、FITNESS、FUNDAMENTALS、FRIENDSHIP、FOREVERの5つの原則に導かれています。」の趣旨に適合して活動しているチームであること。
- II-2 日本体操祭およびそれに準じる体操祭に6年以上連続して出場し、望ましい実績が認められるチームであること。なお、「準じる体操祭」とは、都道府県または政令指定都市の体操協会等が主催をするGymnastics for Allを発表する大会とする。
- II-3 Gymnastics for Allの演技内容が、独創的、総合的、あるいは指導的な内容を持ち、社会的に高い評価を得ているチームであること。
- II-4 出場チームにおいて実際の指導にあたるもののうち1名以上は、日本体操協会が公認する「Gymnastics for All 指導員」の資格を有していること。

附則

- 1 II-4に示す「Gymnastics for All 指導員」の資格は、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者「体操コーチ1」以上の資格でも可とする。
- 2 令和7年4月1日から施行する。

2025年度の要点

変わる点

- 団体登録料がなくなりました。
- 個人登録料区分が学生・社会人などの区分から年齢区分になり、金額を改訂しました。これに伴い、参加料も年齢区分に揃えました。
- 個人登録をした方を「構成員」と呼び、Gymnastics for Allに登録する方は「選手以外」の構成員区分にしました。
- 過去に登録を行った方で現年度に登録を行っていない方を「メンバー」と呼ぶことにしました。
※Gymnastics for All指導員(旧 一般体操指導員資格)の登録は、4年分を一括して登録することにしました。

変わらない点

- Web上 (JGA-Web) から登録を行うこと。
- 登録料と参加料が発生すること。
- 登録料は年度に1回のみで、参加料は参加するチーム数分(演技するプログラム数分)生じること。
- これまで使用していた個人IDはそのまま使用できること。
- これまで所属チーム(団体)の登録情報は、そのまま引き継がれること。

体操競技・新体操・トランポリンの選手について

- 体操競技、新体操、トランポリンの競技会に参加する選手は、当該種別における「選手」登録が必要で、登録料のほかにブロック費、都道府県協会設定登録料が追加してかかります。なお、日本体操祭へ出場する場合には、「選手以外」としての登録を加えて行う必要があります。
- 先に競技団体から「選手」として登録した方を日本体操祭等に参加させるためには、「構成員の代理登録申請」により登録実績のあるメンバーを検索し、「選手以外」として構成員登録を登録することができます。

1 日本体操祭等 参加申込 (仮申込み)について

日本体操祭等に参加を希望されるチームは、以下の期間内に申込手続きを行なってください。

申込期間 **~6/27 (金)**

申込サイト <https://www.jpn-gym.or.jp/gymnasticsforall/>

2 「日本体操祭参加団体代表者会議」について

日時 **6/29 (日)**

会場 **日本体育大学 世田谷キャンパス**

3 web上での引継・登録・参加手続きについて (本申込み)

引継・登録・大会参加申込 **9/16 (火) まで**

申込サイト <http://jga-web.jp/> (公財)日本体操協会 会員登録管理システム Webページ

◎登録料と参加料

2025年度から区分を年齢に変更しました。登録申請日時点での年齢が登録料・参加料の算定に反映されます。同じ園児や小学生であっても、申請日時点での年齢によって料金に差が生じます。ご了承ください。

i) 構成員登録料(「選手」以外の登録料)(単位:円/人)
当該年度4月1日時点の年齢

年齢区分	0~5歳	6~11歳	12~14歳	15~17歳	18~21歳	22歳以上
登録料	無料	1,300	1,300	1,500	2,500	2,500

ii) 日本体操祭及びJapan Challenge参加料
演技する1プログラムにつき(単位:円/人) 当該年度4月1日時点の年齢

年齢区分	0~5歳	6~11歳	12~14歳	15~17歳	18~21歳	22歳以上
登録料	無料	1,300	1,300	1,300	1,500	1,500

4 日本体操祭当日 [11/16 (日)]

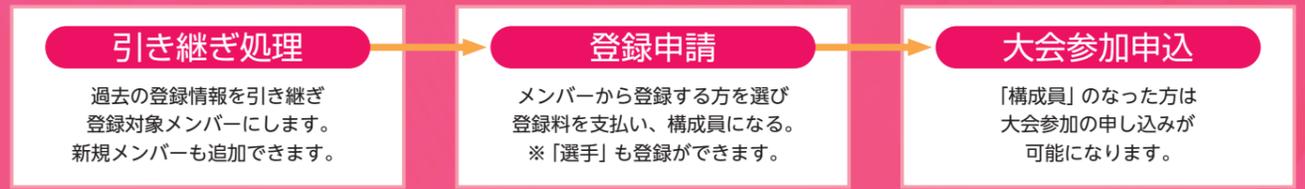
最新情報をGymnastics for All 委員会のWeb ページでご確認の上、会場までお越しください。

登録手順の概要

<準備>・・・昨年度までの登録情報をご用意ください。

- 1 7から始まる10桁のチームID番号及び登録担当者の氏名カナ(シメイ)
- 2 登録を担当する方の8または9から始まる9桁の個人ID番号及び氏名カナ(シメイ)、生年月日
- 3 登録を担当する者の連絡用メールアドレス(他の方と共同利用はできません)
※登録の担当者が昨年度と異なる場合、チーム代表者から登録情報をお引継ぎください。

登録手順の概要



日本体操祭参加までの仮申込、登録・参加申込の流れ



登録に関するQ&A

- Q1** これまでのチームに登録した会員の情報は、新たに登録し直す必要がありますか?
A1 過去の登録情報(メンバー)は、そのまま残っています。チームの登録担当者は引継ぎの手続きを行ってください。
- Q2** 複数回、演技発表(参加)をします。どのように登録を行ったらよいですか?
A2 「構成員の代理登録申請」により登録実績のあるメンバーを検索して登録することができます。すでに登録済みの構成員については、登録料の加重支払いはありません。
- Q3** 過去に登録実績のあるメンバーを現年度に登録しないことはできますか?
A3 できます。現年度に登録をしなくてもメンバー情報は残るので、翌年度以降の登録も可能です。
- Q4** メンバーの登録を個人で行うことはできますか?
A4 できます。個人でログインをして登録を進めてください。チームIDが不明であってもチーム名検索ができます。
- Q5** 会員数が多く、複数チームに分けて出場させていました。今後も可能ですか?
A5 可能です。「チームA」「チームB」などチーム名を区別してください。ただし過去に登録実績のあるチーム名は既にそのチームに所属したメンバーの登録情報が引き継がれています。
- Q6** 競技団体チームから「選手」で登録済みの構成員をGymnastics for Allで登録をして日本体操祭に参加させたい。
A6 「構成員の代理登録申請」によりメンバーを検索し、「選手以外」として構成員登録を登録することができます。
- Q7** より詳細な手順(マニュアル)があると助かる。
A7 <https://membership.nf-support.jp/member/> またはJGA-Web右上の からマニュアルにアクセスできます。

Gymnastics for All指導員(旧 一般体操指導員)をお持ちの方へ

既にGymnastics for All指導員資格または一般体操指導員資格をお持ちの方にご案内します。

<変更点>

- 登録料が2,500円/年になりました。
- 毎年度登録を改め、4年間一括登録(支払い)にしました。登録当該年度を含む4年間で有効期間になります。

<初めの手続き>

過去の登録情報の引継ぎを行ってください。お手元に必要な情報は ①個人ID(メンバーID) ②連絡用メールアドレス です。

<手順の概略は次のとおりです>

- 1 <http://jga-web.jp/> へアクセスする。
- 2 会員登録 をクリックし、登録情報の引継ぎをする。
- 3 「資格」「保有資格」をクリックし、「Gymnastics for All指導員」をクリックすると「登録申請」のボタンが画面の下部に現れます。
- 4 登録申請の画面に従って手続きを進めてください。



月	日	事業内容	場所
4	15 (火)	Gymnastics Communication (G.C. No.39) 発行	-
5	17 (土)	令和7年度 県民総合スポーツ大会 兼 第38回 埼玉県一般体操演技発表会	上尾運動公園体育館
5	28 (水) -1(日)	ドイツ国際体操祭	ライプツィヒ (ドイツ)
6	29 (日)	2025日本体操祭 & Japan Challenge 参加団体代表者会議	日本体育大学 世田谷キャンパス
7	1 (火)	高齢者体操指導員資格養成講習	オンライン
7	22(火)-26(土)	第5回 World Gym for Life Challenge	リスボン (ポルトガル)
8	31 (日)	第19回 福井県一般体操フェスティバル	鯖江市総合体育館
9	1 (月)	高齢者体操指導員資格養成講習	オンライン
9	23 (火・祝)	みえスポーツフェスティバル2025 健康体操大会 兼 第37回 三重体操祭	クラギ文化ホール (松阪市民文化会館)
9	27(土)-28(日)	(公財) 日本体操協会公認 Gymnastics for All 指導員養成講習会	日本体育大学 世田谷キャンパス
10	4 (土)	第18回 京都体操祭 - GYMSBEAT'25 - 兼 第27回かめおか体操祭	亀岡市運動公園体育館
10	13 (月・祝)	第21回 福岡県体操祭	福岡市総合体育館 (照葉橋水アリーナ) メインアリーナ
10	13 (月・祝)	第9回 かがわ体操祭2025	高松市総合体育館
10	18 (土)	体操フェスティバル ヨコハマ2025	横浜武道館 アリーナ
10	19 (日)	2025まちだ体操祭	町田市立総合体育館メインアリーナ
10	25 (土)	第34回 体操フェスティバルかわさき2025	カルッツかわさき
10	未定	第16回 上越体操祭	未定
11	16 (日)	2025日本体操祭 & Japan Challenge	国立代々木競技場 第一体育館
11	23 (日)	わくわく体操フェスティバル 第18回 高知県体操祭 兼 第71回 体操とダンスの発表会	土佐市立市民体育館
11	24(月・祝)	第32回 体操フェスティバル2025NARA	ロートアリーナ奈良
11	29 (土)	第13回 Gym Sports Festa 2025 (相模原市体操祭)	相模原ギオンアリーナ
11	30 (日)	第19回 おおさか体操祭2025 兼 府民スポーツ・レクリエーションフェスティバル	J:COM末広体育館
12	1 (月)	高齢者体操指導員資格養成講習	オンライン
12	7 (日)	第33回 2025かごしま体操フェスティバル	鹿児島県総合運動公園体育センター体育館
12	7(日)または21(日)	第20回 みやざき体操祭	宮崎県体育館
12	13 (土)	第3回 わかやま体操祭	和歌山ビックホエール
12	14 (日)	第15回 静岡県体操祭 一般体操の部	静岡市中央体育館
12	21 (日)	第18回 とくしま体操祭	小松島市立体育館
2	14 (土)	第31回 つくば体操フェスティバル	つくばカピオ アリーナ
2	22 (日)	第11回 沖縄体操祭〜ダンス・スポーツちゃんぶる〜	沖縄県総合運動公園体育館メインアリーナ
2	23 (月・祝)	ひろしまFUN² フェスタ2025	広島市中区スポーツセンター
3	15 (日)	第56回 健康のための体操発表会	ドルフィンズアリーナ (愛知県体育館)
3	20 (金・祝)	晴れの国 おかやま体操祭2025	ジップアリーナ岡山
3	21 (土)	第20回 一般体操フェスティバル in 鳥取	鳥取県立米子産業体育館
3	未定	(公財) 日本体操協会公認 Gymnastics for All 指導員養成講習会	名城大学 八事キャンパス
3	未定	2025年度 Gymnastics for All 登録団体代表者会議	未定
	未定	器械運動・体づくり運動講習会	日本体育大学 世田谷キャンパス
	未定	2025体操フェスティバル in ほっかいどう	北翔大学第一体育館
	未定	第22回 くまもと体操フェスティバル2025	未定
	会場改修のため中止	第14回 やまぐち体操フェスティバル (2025年度 一般体操祭)	
	検討中	第21回 佐賀県ときめき体操フェスティバル	



委員長
President
伊藤 由美子
Ito Yumiko
(日本体育大学)



副委員長
Vice President
神保 幸次郎
Jinbo Kojiro
(板橋区立中台小学校)



普及部
Popularization division
檜皮 貴子
Hiwa Takako
(新潟大学)



普及部
Popularization division
梅田 梨絵
Umeda Rie




指導者育成部
Instructor training division
小柳 将吾
Koyanagi Shogo
(日本体育大学)



指導者育成部
Instructor training division
鈴木 裕太
Suzuki Yuta
(川崎市立東橋中学校)



指導者育成部
Instructor training division
濱谷 萌子
Hamatani Moeko
(東京YMCA社会体育保育専門学校)



お世話になりました (2025年3月31日 任期満了)
委員会活動にご尽力いただきありがとうございました。
神保 幸次郎

よろしくお祈りします
事務局スタッフとして当委員会を担当します。
伊藤 吉太郎

G.C. No.39

2025年4月15日 発行
【発行責任者】伊藤 由美子 【発行所】(公財) 日本体操協会 / Gymnastics for All 委員会
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 8階
【制作・印刷】(株) 図書出版

協会公式
webサイト



JTB
感動のそばに、いつも。

挑戦と感動を、つなぐ。

